

# 簡易版クロスライン発生器

OPVG-01B

## 取扱説明書

**株式会社ニューオプ**

〒214-0021 川崎市多摩区宿河原 2-28-18

TEL 044-932-1401

FAX 044-932-2848

## 概要

コンジット・ビデオ信号の映像の画面中央にクロスライン（十字）をスーパーインポーズさせる電子ライン発生器です。

ライン位置設定は 水平、垂直の設定が出来、ライン輝度の設定出来ます。

デジタルカウント式ですから温度変化や経時変化で位置ずれが起きません。

## 特長

簡単操作・・・ビデオカメラとモニタ間に本機を接続して電源ONするだけ。

安 価・・・中央十字ラインのみの単機能。低価格。

安定度優・・・アナログ式と違い温度によるラインの位置ズレ（温度ドリフト）がありません。

追加機能・・・パワーオフスルー機能追加

## 取扱説明

### 1. 各部の機能

#### 正面

POWER 電源スイッチ



#### 背面

VIDEO IN ビデオ信号入力端子

VIDEO OUT ビデオ信号出力端子

V. POS 縦線の座標設定スイッチ

H. POS 横線の座標設定スイッチ

BRIGHT 縦横線の輝度調整ボリューム



## 2. 操作方法

### 2-1 接続

- ①ビデオカメラとモニタ間に本器を接続致します。
- ②ビデオカメラからの同軸ケーブルを本器‘VIDEO IN’へ接続致します。
- ③ビデオモニタへは本器‘VIDEO OUT’より接続致します。

本器は、通信工業用仕様でBNCコネクタを使用しています。ケーブルがRCAピンジャックの時は、別売りのBNC/RCA変換コネクタをご使用下さい。

### 2-2 操作

- ①POWER ONにて即動作致します。
- ②クロスラインは出荷時に画面の中心付近に合せてありますが、位置変更時は‘H. POS’と‘V. POS’のディップロータリスイッチで位置の微調節が出来ます。モニタにより中心数値が異なります。  
デジタルカウント式ですから電源再投入時や温度等にも位置ズレがありません。  
(再設定しない限りラインの位置は変わりません。)
- ③ラインの輝度の変更は‘BRIGHT’ボリウムにて白→灰→黒と可変出来ます。
- ④ モニターの画面の同期がズレでゆがんだり 曲がったりする時は、カメラの出力信号が正規のNTSCから外れている場合があります。この時はタイムベースコレクター等を介して波形を整形してから結合して下さい。
- ⑤ 作業が終わりましたら電源をOFFにします。次回電源をONにすると設定したクロスラインがそのまま表示されます。また、電源をOFFにするとパワーオフスルーによりカメラ映像がそのままモニターに表示されます。

## 3. 仕様

入力信号：NTSCビデオ信号（カラー、白／黒） 1VP-P

出力信号：入力ビデオ信号にクロスラインをスーパーインポーズして出力 1VP-P

入出力コネクタ：入出力共 BNC

入出力インピーダンス：75Ω

ライン発生形状：十

ライン発生色：ボリウムにて 白～灰～黒 可変

画面分解能：H, V共 約256

ライン移動：ディップロータリスイッチ2桁にて位置設定(256分解能)

フレーム／フィールド：表示のフレーム又はフィールド（偶数／奇数）

パワーオフスルー機能：電源オフ時 入力⇒出力 直接出力

電源・消費電力：AC100V±10% 50/60Hz・約20VA

外形寸法・重量：150W×54H×170D（突起部含まず）・約500g